

# キャリアセミナー2023日程案

豊富な経験を有する講師とともに、働くとは何か、そして仕事と地域や世界とのつながりについて考えます。  
テーマ別の分科会ごとに、ワークショップやディスカッションを取り入れた、メディア講義形式の集中授業です。

## <国際キャリア教育、International Career Seminar共通>

### ■事前指導（オンライン、参加必須）

国際キャリア教育：2023年7月25日（火）18:00～19:30

International Career Seminar：2023年7月26日（水）18:00～19:30

1日目

9:30～17:50

午前
開講式／オリエンテーション
全体講義／グループディスカッション
--- 昼食休憩 ---
午後
パネルトーク
趣旨説明／発表プレゼン方法説明
分科会Ⅰ（分科会講師による講義等）

2日目

8:30～18:30

午前
分科会Ⅱ （グループディスカッション、発表準備等）
--- 昼食休憩 ---
午後
分科会Ⅲ
中間発表
発表準備

3日目

8:30～15:00

午前
発表準備
全体発表
--- 昼食休憩 ---
午後
ふりかえり／意見交換／全体総括等
閉講式



日程は変更になる場合がありますのであらかじめご了承ください。

### 申し込み方法

申込方法：1. 申込フォームから（<https://www.kokusai.utsunomiya-u.ac.jp/career-program/registration/>）

2. 申込用紙の送付（申込用紙請求先メールアドレス：[kokuca@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp](mailto:kokuca@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp)）

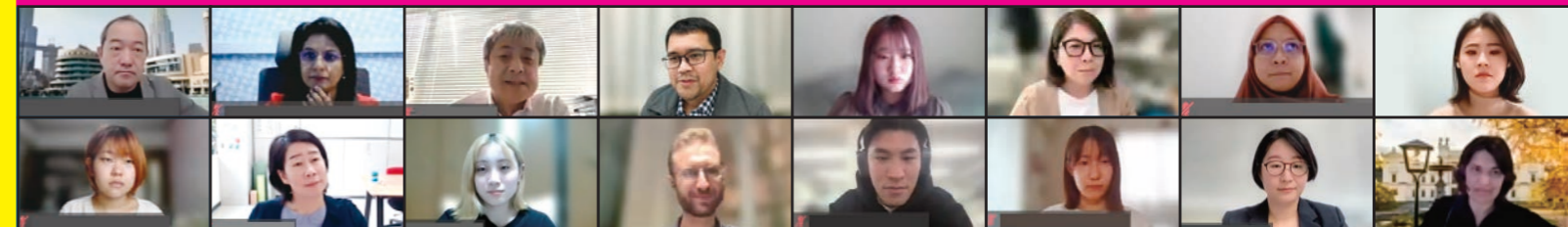
申込開始：2023年6月5日（月）申込締切：2023年6月29日（木）（定員になり次第締め切ります。）

分科会：原則先着順としますが、人数に偏りがある場合は調整させていただきます。

### 問い合わせ先

**宇都宮大学 国際学部** 〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町350 TEL.028 (649) 5172/FAX.028 (649) 5171  
E-mail [kokuca@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp](mailto:kokuca@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp)

とちぎグローバル人材育成プログラム必修（選択必修）科目



グローバル時代のキャリア形成を考える

# 国際キャリア教育プログラム

参加者募集

2023 国際キャリア教育セミナー開講!!

## 国際キャリア教育

セミナー：

2023年

9月16日（土）～18日（月祝）

事前指導（オンライン）：

2023年

7月25日（火）18:00～19:30

定員：50名（先着順）

## International Career Seminar

セミナー：

2023年9月23日（土）・

9月30日（土）・10月1日（日）

事前指導（オンライン）：

2023年

7月26日（水）18:00～19:30

定員：50名（先着順）

### 共通事項

参加費：無料 ※ネットワーク通信料は自己負担となります。

会場：全日程、Zoom等によるメディア授業で実施。

ご自宅からご参加いただけます。

備考：各自、メディア媒体の準備（PCからの参加を推奨します）、  
および、安定したインターネット環境の確保をお願いします。  
7月中旬に、事前指導（オンライン、参加必須）を行います。

詳細はホームページでご確認ください!!



国際キャリア教育プログラム

検索

<https://www.kokusai.utsunomiya-u.ac.jp/career-program/>

※「国際キャリア教育」及び「International Career Seminar」は、栃木県からの支援を受けて大学コンソーシアムとちぎが開講する「とちぎグローバル人材育成プログラム」の必修（選択必修）科目として、大学コンソーシアムとちぎ、宇都宮大学が実施するものです。



主催：大学コンソーシアムとちぎ、宇都宮大学  
後援：（公社）栃木県経済同友会、  
（公財）栃木県国際交流協会、  
NPO法人宇都宮市国際交流協会、  
いっくら国際文化交流会、JICA筑波センター  
協賛：（公財）あしぎん国際交流財団  
特別協力：宇都宮市創造都市研究センター



## 国際キャリア教育 グローバル時代のキャリア形成を考える

### 全体講義

### 混迷の時代の国際キャリアを考える ー 真のグローバル人材に必要な条件ー

講師：重田 康博（しげた やすひろ）

宇都宮大学 国際学部 客員教授、前国際キャリア教育運営委員会委員長



#### 全体講義内容：

今世界は混迷の時代と言われています。その混迷の時代を生きるための真のグローバル人材とは何か、その必要な条件を具体的な事例を示しながら紹介し、国際キャリア形成について考えます。

#### プロフィール：

北九州市立大学大学院社会システム研究科博士後期課程修了（博士・学術）。国際協力推進協会（APIC）主任研究員、クリスチャン・エイド客員研究員（イギリス・ロンドン）、NGO活動推進センター（現、国際協力NGOセンター、JANIC）主幹等を経て元宇都宮大学国際学部教授（2007-2022）、専門は国際開発研究、国際NGO研究。JANIC/THINK Lobby政策アドバイザー、アジア・アフリカ研究所理事、宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センターセンター研究員。著書に『NGOの発展の軌跡』（明石書店 2005）、『国際NGOが世界を変える』（共著、東信堂 2006）、『開発教育ー持続可能な世界のために』（共著、学文社 2008）、『激動するグローバル市民社会ー慈善から公正への発展と展開』（明石書店 2017）、『グローバル時代の「開発」を考えるー世界と関わり、共に生きるための7つのヒント』（共著、2017 明石書店）、『SDGs時代のグローバル開発協力論』（編著、明石書店 2019）、『日本の国際協力 アジア編ー経済成長から「持続可能な社会」の実現へ』（編著、ミネルヴァ書房 2021）、他。

### 分科会

分科会講師は変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

#### 国際ビジネス

### A. 視点を変えて誰でも チャレンジできる国際ビジネス

講師：郡司 成江（ぐんじ まさえ）

ビューティアトリエグループ総美有限会社 代表取締役社長

#### 分科会内容：

風の時代、100年時代は何か大切な時代か？世界は何を大切に動き始めているのか？自分のやりたい事と日本と世界のニーズを繋げた働き方、ビジネスを考えるポイントと国際ビジネスの立ち上げ方を一緒に考えましょう。

#### プロフィール：

大学卒業し英国留学後、美容師から美容室経営へ。「三面美養（外面・内面・精神面）」をテーマにベトナム進出や多業種を展開。現在9業種26店舗を運営。これまでに独自の人財育成を1000人以上行い、第11回「日本でいちばん大切にしたい会社大賞」審査委員会特別賞受賞。経営者向けの講演への登壇や、著書を出版。



#### 多文化共生と日本

### D. 「多文化」が「共生」する社会とは？

講師：申 惠媛（しん ひえうおん／SHIN Hyewon）

宇都宮大学国際学部 助教

#### 分科会内容：

「多文化共生」と聞いたとき、あなたはどんな印象を持ちますか？あなた自身が「外国につながりをもつ」場合はどうでしょうか。「多文化共生」という言葉の幅広さ・曖昧さ・多彩さに触れながら、多様性がキーワードとなる社会を生きるための方法を一緒に探ります。

#### プロフィール：

韓国ソウル市生まれ、2001年来日。熊本や東京で学生時代を過ごす。東京大学大学院総合文化研究科にて博士（学術）を取得。東京大学教養学部附属教養教育高度化機構・特任助教を経て、2022年より現職。専門は社会学、特に観光地化など新しい局面を迎える地域社会における「多文化共生」の研究に取り組んでいる。



#### 多文化共生と日本

### E. 「違い」を越えた友だち

講師：リーベレス・ファビオ（りーべれす ふぁびお）

宇都宮大学国際学部 助教

#### 分科会内容：

「友だち」と呼ばれる人とのつながりには、類似性と近接性が備わっているとされています。つまり、友だちとは出生や出自の他に趣味や価値観などが似て、近くで共に生活する人です。多くの「違い」を持つ人々が共に過ごす多文化的社会でも、「友だち」と呼ばれる人は自分とよく似た人に限られるの？友だちって何？を人類学的に考えます。

#### プロフィール：

2019年東北大学大学院文学研究科にて博士（文学）を取得。専門は文化人類学。特に移動する人や、ストレンジャー論や友人関係に取り組んでいます。幼少期から様々な国々を転々としながら育ち、将来はインディアナ・ジョーンズのように世界中の秘宝を奪ったり墓荒らししたりする学者になろうかと思っていました。2022年より現職。



#### 異文化理解コミュニケーション

### F. 異文化コミュニケーションで 必要なこととは？

講師：浅水 伸介（あさみず しんすけ）

カンボジア・ベトナム屋 代表

#### 分科会内容：

誰もが、国、生い立ち、人種、世代等の違いから無意識に境界を作ってしまう。そういった境界を認識し、乗り越えていく方法を一緒に見つけていきましょう。

#### プロフィール：

大学院修了後、メーカーで開発に従事。平成21年、JICA青年海外協力隊でカンボジアに赴任し、理数科教育プロジェクト及び農協振興プロジェクト、その後、ベトナムにて日越大学設立プロジェクト専門家。帰国後、主にクメール語の通訳・翻訳を行いつつ学校等での国際協力関連講座を担当している。



## International Career Seminar Globalization and Glocalization

### 全体講義

### Time for us to Move On!? ー Hints to Take International Action? ー

講師：Kazuhiko YOSHIDA, Ph.D. 吉田 一彦

宇都宮大学 国際学部 教授、国際キャリア教育運営委員会委員長



#### 全体講義内容：

The lecture discusses cases of multilingual communication and multicultural collaborative activities in international communities, based on the lecturer's own experience. Through the discussions, students will learn tips to apply in their workgroup sessions and their daily lives.

#### プロフィール：

Kazuhiko YOSHIDA, a descendant of Emishi and Yamato from Northern Honshu, Japan. He is the chairperson of the International Career Education Committee and a professor teaching linguistics and multilingual communication at the School of International Studies, Utsunomiya University, as well as a non-professional bass player. Although he has lived in France, Pakistan and Thailand besides Japan, he has visited over 30 countries and worked with people of a hundred different nationalities. He is consistently amazed and inspired by the diversity of the world.

### 分科会

分科会講師は変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

#### International Business 国際ビジネス

### A. Advising Foreign Exporters about the Japanese Market

講師：Ritter DIAZ リッテル・ディアス

Representative Director of the Japan Association for Promotion of Latin America and the Caribbean (JAPOLAC) / Former Ambassador of Panama to Japan  
一般社団法人日本・ラテンアメリカカリブ振興協会（JAPOLAC）代表理事／駐日パナマ大使

#### 分科会内容：

This group session will introduce basic information on how to advise foreign exporters to sell their goods in the Japanese market. It will also provide a basic template to present a potential product to the manager of an international trade division in a multinational company.

#### プロフィール：

Dr. Ritter Diaz served for almost 20 years at the Embassy of Panama in Japan as a Commercial Counsellor (1999-2014) and Ambassador (2014-2019). After exiting the diplomatic service in 2019, he became an international consultant between Japan and Latin America. He has also worked for the largest bank of Panama, Banco General as well as Panasonic Latin America. He received a BA in Political Science from the University of Wisconsin-Eau Claire, a Master Degree in International Political Economy from Tsukuba University and an Honorary Doctorate from Chiba University.



#### International Cooperation／Contribution 国際協力・国際貢献

### B. Innovation Management in Disaster Risk Reduction ー Process and Skills Required for Future Leaders

講師：Takeshi KOMINO 小美野 剛

CWS Japan 事務局長

#### 分科会内容：

This course explores a process of innovation management in the disaster risk reduction field and examines the critical skills required in problem identification, search, and solution ideation. After a conceptual lecture, the participants will engage in practical work.

#### プロフィール：

Takeshi Komino is the General Secretary of CWS Japan and Co-chairperson of Japan Platform also serves as Vice President and a member of the Executive Committee for the Asian Disaster Reduction and Response Network (ADRRN) and joint secretariat of Japan CSO Coalition for DRR (JCC-DRR). He graduated from Doshisha University and holds a Development Studies M.A. from Brandeis University.



#### International Cooperation／Contribution 国際協力・国際貢献

### C. The Art and Science of Diplomacy in International Cooperation

講師：Sugit ARJON, Ph.D. スギット・アルジョン

宇都宮大学国際学部 助教  
元立命館大学国際地域研究所 客員研究員

#### 分科会内容：

This session aims to deepen students' understanding of effective diplomacy in international cooperation, including the importance, key skills and strategies. Through case studies and other practical examples, students will discuss how these skills are essential to their development. In the process, students will understand career opportunities in diplomacy career paths.

#### プロフィール：

Sugit Arjon is an Assistant Professor in Global Governance at the School of International Studies, Utsunomiya University. He specialises in the political dynamics in the post-conflict region. His research focuses on democratisation, state violence, security, political dynasty, and civil-military relations in Southeast Asia, specifically Indonesia. Before working in academia, he has professional experience working in an Embassy, an NGO, and high-level policymaking with the Minister of Education and Culture of Indonesia and the Executive Office of the President of the Republic of Indonesia.



#### Gender and Multicultural Societies ジェンダーと多文化共生

### D. Gender and Multicultural Societies

講師：Ilju KIM, Ph.D. キム イルジュ

宇都宮大学 国際学部 助教

#### 分科会内容：

How does gender shape one's membership in national collectivity, and how does it intersect with race, class, ethnicity, sexuality, and other social categories in the process? This course critically examines how gender relations influence the maintenance and reproduction of the boundaries of various communities of belonging.

#### プロフィール：

Ilju Kim is an assistant professor at the School of International Studies at Utsunomiya University. Her research interests include migration, citizenship, gender, and immigrant labor market participation. She has written journal articles and book chapters on marriage immigrants' civic engagement, citizenship practices, and labor market participation in South Korea. Her current project compares the citizenship acquisition of marriage migrants in Japan and South Korea.



#### Environmental Governance 環境ガバナンス

### E. Dreams, Skills, Jobs and Well-being

講師：Bernadett KISS, Ph.D. バーナデット キッシュ

ルンド大学（スウェーデン）講師

#### 分科会内容：

Finding your "life call" is not always straightforward. You might require support along the way. In this session, we will explore personal strengths, reflect on individual preferences and see how these can contribute to career dreams, well-being, and the planet's sustainability.

#### プロフィール：

My career has followed a winding trail across a variety of landscapes, countries, disciplines and professions. While the destination has not been always clear, certain interests and values have carved my path and given me plenty of life experience. In the past 20 years, I have worked in different multicultural environments with a variety of actors in the field of communication, human resources, and environmental project management. Today, I am an environmental researcher, and who knows what tomorrow might bring.



#### Cross-cultural Understanding／Communication 異文化理解コミュニケーション

### F. Don't be Afraid to Communicate in a Second Language!

講師：Takayuki KIMURA, Ph.D. 木村 崇是

宇都宮大学国際学部 助教

#### 分科会内容：

The purpose of this session is to help you overcome psychological barriers to communicating in a second language through discussions on second language acquisition. By the end of this workshop, participants are expected to feel more confident and comfortable actively communicating in a second language.

#### プロフィール：

Takayuki Kimura is an Assistant Professor of Linguistics and Second Language Research at Utsunomiya University. He conducts research on the acquisition of second languages, with a particular focus on the grammatical properties that pose challenges to learners. He has presented his findings at more than twenty international conferences to date and is currently engaged in research collaborations with faculty members from universities in the United Kingdom, China, and the United States.

